

《報道発表》



2017年8月22日(火)
株式会社ボーネルンド

「ABU ロボコン 2017」の競技に『ソフトソーサー』が採用されました ロボコン競技を体感できるイベントを神奈川・大阪の2店舗で開催 大会に参加した大学チームとロボットも登場！

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、「ABU アジア・太平洋ロボットコンテスト(以下、ABU ロボコン 2017)」の競技に、当社が取り扱っている「ボリー」社の『ソフトソーサー』が採用されたことを記念し、人気の室内あそび場「キドキド」の神奈川、大阪の2店舗にて、「ABU ロボコン 2017」の競技を実際に体感できるイベントを開催いたします。



大会に参加したロボットと一緒に、ロボコンの競技を体感しよう！

「キドキド」では通常、「プレイリーダー」が常駐し、たくさんのあそびの見本を示して子どもたちのあらゆる体の動きを引き出し、親子のあそびをサポートしているほか、店舗毎に様々なイベントを行っています。この度、神奈川県横浜市の「あそびのせかい MARK IS みなとみらい店」、大阪府大阪市の「あそびのせかい グランフロント大阪店」では、「ABU ロボコン 2017」の競技を実際に体感できるイベントを開催します。本催しは、「ABU ロボコン 2017」の競技に当社が取り扱っているあそび道具『ソフトソーサー』が採用されたことを記念し行うものです。当日は、ロボコンに出場した大学の選手とロボットも登場し、実際に競技を行う様子を披露するプログラムも用意しています。

【ソフトソーサー】

握るとしわくちゃに縮み、手を放すと元の形に戻る、スポンジ製のソーサー(フライングディスク)です。柔らかく軽いため、体に当たっても痛くなく、ソーサーを受け止める際の子どもの恐怖心を和らげることができ、からだ遊びに対する関心と上達につながります。また、コンパクトに折りたたんで持ち運んでも形が崩れないので、お出かけ時にも重宝します。



- メーカー: Volley 社(ドイツ) ■価格: 1,900 円 + 税
- 直径: 25cm ■素材: ポリウレタン ■原産国: ドイツ

「ABUアジア・太平洋ロボットコンテスト(ABU Asia-Pacific Robot Contest)」

若いエンジニアたちの「モノづくり」に対する情熱と能力の育成、人材交流を目的に、アジア・太平洋地域の放送機関の連合体「ABU(アジア太平洋放送連合)」が主催するイベント。日本国内外の大学生がロボットを製作して、その性能や操作技術を指定の競技で披露し、スコアを競う大会です。2002年の創始以来、今年は16回目。

ABU ロボコン 2017 記念イベント 概要

【 開催日時 】

8月24日(木)11:30～、14:00～ (あそびのせかい MARK IS みなとみらい店)

8月25日(金)11:30～、14:00～ (あそびのせかい グランフロント大阪店)

※イベントの所要時間は、両日とも30分～40分程度

【 内容 】

「ABUロボコン2017」で行われた競技「The Landing Disc」を、参加親子が2チームに分かれて対抗戦形式で体験します。また、実際に大会に出場した大学チーム*の選手とロボットも登場し、機能の紹介や同じ競技を行うデモンストレーションを行います。

※MARK IS みなとみらい店では東京工科大学(リーグ戦特別賞獲得チーム)、
グランフロント大阪店では大阪工業大学(ベスト4入賞チーム)が来場予定です。



※写真はイメージです

【 競技ルール 】

参加者は赤チームと青チームに分かれて、3分の制限時間内に指定のラインから特定の場所に向けてソーサーを投げ入れ、その合計獲得ポイントを競います。コントロールが難しいラインから離れた場所には、ポイント5倍のエリアも配置しており、点数差があっても一発逆転を狙うことが可能です。ソーサーは時間内であれば、何度でも投げることができます。

競技の最後にはロボットが登場し、ロボコンで披露した投法で各チームを応援します。

【 参加方法 】

開催時間までにキドキド場内にご入場ください。

※入場の際、キドキド利用料が必要となります。

【ボーンエルンドについて】

ボーンエルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国85カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千カ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。全国22箇所、年間272万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国約30箇所、年間300万人以上の親子が訪れています。

《 報道関係の方のお問い合わせ先 》	
株式会社ボーンエルンド 広報室 担 当：金山、村上 T E L：03-5785-0860 E-mail：public-relations@bornelund.co.jp	株式会社プラップジャパン 担 当：持富、丸山、西 T E L：03-4580-9104 E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp
《 一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用） 》	
株式会社ボーンエルンド	TEL：0120-358-518